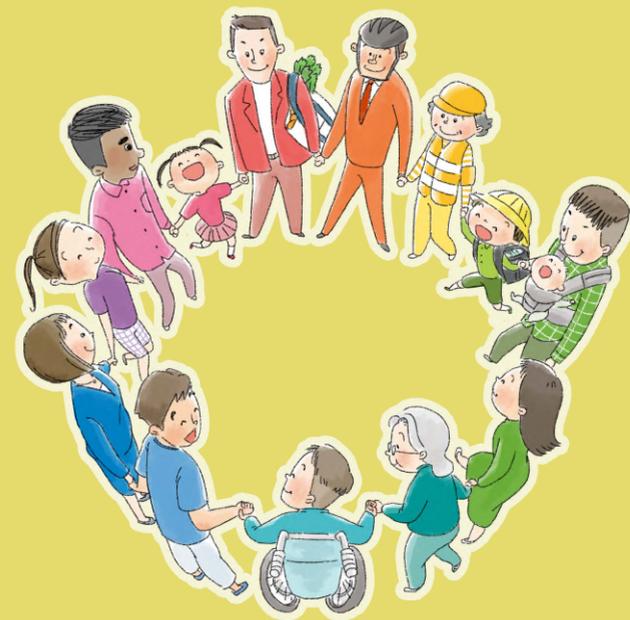


**WAKU
WAKU
WAKO
2030**

目次

はじめに	2
将来都市像	4
市民生活の目標像	8
SDGs への取組 ～ 誰一人取り残さないために ～	10
描く未来の実現に向けた基本戦略	12
目標像 1 良好な生活環境が得られる	16
目標像 2 安全かつ快適に移動できる	20
目標像 3 身の回りの生活上の不安が軽減される	24
目標像 4 子どもが自己肯定感を持ち健やかに育つ	28
目標像 5 安心して妊娠・出産・子育てができる	32
目標像 6 高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる	36
目標像 7 誰もが自立した生活と社会参加ができる	40
目標像 8 健康に日々を暮らしている	44
目標像 9 いきいきと仕事をし続けられる	48
目標像 10 趣味などを通して充実した時間を過ごせる	52
目標像 11 まちや人とつながり心豊かに過ごす	56
目標像 12 シビックプライドを持っている	60
施策の一覧	64
第五次和光市総合振興計画について	66



はじめに

和光市は、「みんなでつくる 快適環境都市 わこう」を将来都市像に掲げた第四次和光市総合振興計画を通じて、市民の皆様とともにまちづくりを進めてまいりました。この10年間を通じて、下新倉小学校の新設、各地域の土地区画整理事業の進展、市民協働による様々な取組が立ち上がるなど、和光市のまちづくりが大きく前に進みました。

この度、こうした成果を引き継ぐとともに、更なる和光市の発展を目指して、令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までを計画期間とする第五次和光市総合振興計画を策定いたしました。

総合振興計画は、長期的な展望に立って和光市の目指すべき将来像を描くとともに、その実現に向けた総合的かつ計画的なまちづくりの在り方を示したものであり、かつ、この第五次和光市総合振興計画は、地方創生の視点も取り入れ、まち・ひと・しごと創生総合戦略としても位置付けられるものです。

第五次和光市総合振興計画の策定に当たっては、和光100年まちづくり会議をはじめとする市民参加の取組を通じて、市民と行政とで想いを共有し、新たな将来都市像「みんなをつなぐワクワクふるさと 和光」を打ち出しました。まちづくりの主体は市民をはじめとした「みんな」であること、若い世代の転出入が多い和光市だからこそ意識的につながりを作っていくべきであること、暮らす人にとっても訪れる人にとってもワクワク感のあるまちであること、そして、「都市」と「田舎」の良さを兼ね備えた和光市の良さを維持していくことなど、今後10年間のまちづくりに当たっての大切な価値観を示しています。

こうした将来都市像を、和光市で生活する一人一人の市民をイメージした「市民生活の目標像」に落とし込むとともに、それを実現するための「描く未来の実現に向けた基本戦略」を示し、その実現に向けて推進してまいります。

さらに、全世界的にあらゆる主体が達成に向けて取り組む、国連サミットで採択された2030年までの国際目標であるSDGs(エスディーゼーズ)についても本計画に組み込み、その達成に向けても取り組んでまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症による影響など、グローバル規模での様々な不確実性に晒されている中ではありますが、新たに生じる課題に的確に対応していきながら、新たな将来都市像を実現してまいります。

最後に、本計画の策定に当たり、様々な形でご意見、ご提言をいただいた市民の皆様をはじめ、ご尽力いただいた関係各位に対し、心から感謝を申し上げます。

令和3年3月 和光市長 松本武洋



将来都市像

みんなをつなぐ ワクワクふるさと 和光



ご近所さん同士をつなぐ
子どもとお年寄りをつなぐ
困っている人と誰かの助けになりたいと思っている人をつなぐ
趣味や興味をきっかけに人をつなぐ
農作物をつくる人と食べる人をつなぐ
引っ越してきた人と住んでいる地域をつなぐ
他のまちや国に暮らす人をつなぐ
大事にしているものを次の世代へとつなぐ
次の出会いが待ち遠しくなる

つなぐと

今よりも安心して毎日を過ごせる
居心地が良い場所が見つかる
日常の中にちょっとした楽しみが生まれる
世界が広がったり、新たな発見があったりする
新しい何かが起こる予感
ワクワクが生まれる

都会の近くにある、豊かな自然やのどかさが残っているまち
そばで見守ってくれる人や一緒に楽しめる仲間がいるまち
ふるさと和光

いろんな人やモノゴトがつながる中で
期待と愛着を感じられ、住んで良かったとみんなが思える
そんな和光市を目指します

「みんなを」

第四次和光市総合振興計画における将来都市像「みんなでつくる 快適環境都市 わこう」の考え方を継承し、まちづくりの主体は市民をはじめとした「みんな」であることを示しています。

その上で、市内だけにとどまらず、他都市や世界とのつながりなども視野に入れ、積極的につなげていく意思を表明するために、「みんなで」や「みんなが」ではなく、「みんなを」という表現にしています。

「つなぐ」

総合振興計画策定に向けて開催した和光 100 年まちづくり会議では、住み続けたいまちになっていくためには、人とのつながりが豊かであることが重要であるという意見が多く出されました。若い世代の転出入が特徴の1つである本市においては、人とのつながりが自然発生的に生まれるのを待つだけでなく、意識的につながりを作っていくことが求められます。

また、人のつながりだけでなく、道路や交通などを含めたインフラ面でのネットワークを強化していくことや、大切な自然環境や歴史資源などを次世代に引き継いでいくことも「つなぐ」という言葉に込めています。

「ワクワク」

本市に暮らす人にとっても訪れる人にとっても「楽しい」と感じられたり、「楽しいことがある」と思えたりできるようなワクワク感のあるまちを目指します。ワクワクには、「湧く」や「沸く」という漢字を当てはめることができ、活力や賑わいがあり、新しいことが次々と沸き立つような状態をイメージしています。

また、「湧く」という言葉は、本市の大切な地域資源である「湧き水」を想起させ、本市の特徴である自然資源を守っていく意思を示しています。

「ふるさと」

本市は、東京都心部に直結する立地でありながら、緑が豊かで潤いのあるまちであり、そうした都市と田舎の良さを兼ね備えた状態を維持していくことを「ふるさと」という言葉に込めています。

また、未来を担う子どもたちをはじめとする市民の方々が、本市に愛着やシビックプライドを持って、自らまちと触れ合っていくことを通じ、本市を「ふるさと」と感じ、いつまでも住み続けたいと思えるようにしていきます。

市民生活の目標像

将来都市像「みんなをつなぐ ワクワクふるさと 和光」を「日々の生活の基盤が整っている」「それぞれのライフステージを充実させる」「心豊かに、満足度の高い生活が送れる」の3つの視点から具体化し、本市で生活する一人一人の市民生活をイメージした「市民生活の目標像」を設定しました。

日々をワクワクして過ごし、人とつながりながら心豊かに過ごすとともに、本市を「ふるさと」として意識することでシビックプライドを持ちながら、「みんなをつなぐ ワクワクふるさと 和光」をみんなで作っていきます。

視点① 日々の生活の基盤が整っている

目標像 1
 良好な生活環境が得られる

目標像 2
 安全かつ快適に移動できる

目標像 3
 身の回りの生活上の不安が軽減される

視点② それぞれのライフステージを充実させる

目標像 4
 子どもが自己肯定感を持ち健やかに育つ

目標像 5
 安心して妊娠・出産・子育てができる

目標像 6
 高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる

目標像 7
 誰もが自立した生活と社会参加ができる

視点③ 心豊かに、満足度の高い生活が送れる

目標像 8
 健康に日々を暮らしている

目標像 9
 いきいきと仕事をし続けられる

目標像 10
 趣味などを通して充実した時間を過ごせる

目標像 11
 まちや人とつながり心豊かに過ごす

目標像 12
 シビックプライドを持っている

SDGs への取組

～ 誰一人取り残さないために ～

貧困に終止符を打ち、地球を保護し、全ての人々が平和と豊かさを享受できることを目指した国際目標として「SDGs」があります。SDGsは、格差や貧困、気候変動をはじめ、人々の生産や消費のあり方にまで言及した17のゴール（目標）と169のターゲットで構成され、地球上の誰一人として取り残さない社会の実現をうたっています。

一人一人が周りの人や地域とつながり、魅力や賑わいのあふれる和光市を次世代につないでいきたいという私たちの思いは、SDGsの誰一人取り残さず、豊かで活力ある未来をつくるという考え方に重なっています。すなわち、この基本構想の実現に向けて取り組んでいくことは、SDGsの達成に向け方取組にもなります。

市民と行政がともに考え、描いた「将来都市像」と「市民生活の目標像」を実現していくために、また、和光市だけでなく、持続可能で活力ある日本の未来にも貢献できるよう、地方公共団体として、あらゆる施策の推進に当たりSDGsを意識し、全世界的な課題も含めた様々な課題解決に取り組んでいきます。

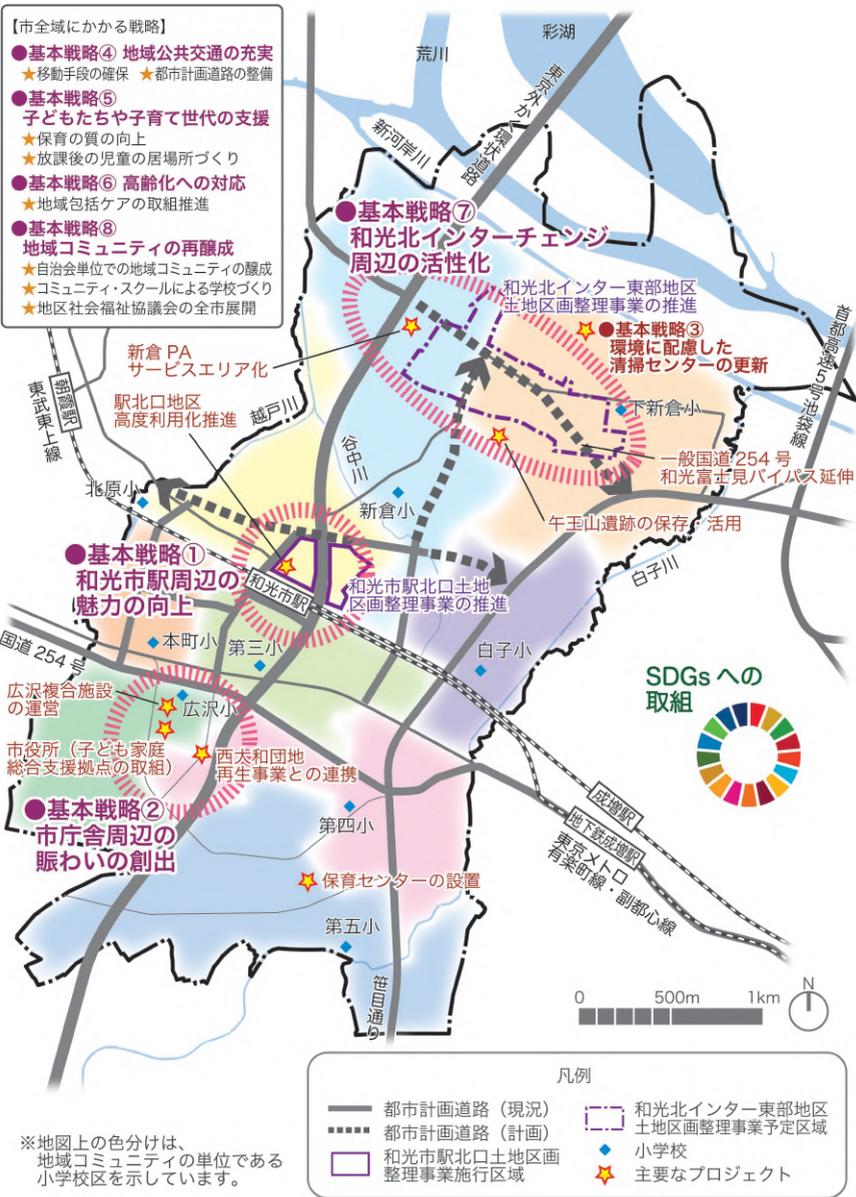
市民生活の目標像

SDGsのゴール

目標像1 良好な生活環境が 得られる	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさ を守ろう
目標像2 安全かつ快適に 移動できる	3 すべての人に 健康と福祉を	11 住み続けられる まちづくりを				
目標像3 身の回りの生活上の不安が 軽減される	5 ジェンダー平等を 実現しよう	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを	13 気候変動に 具体的な対策を	16 平和と公正を すべての人に	
目標像4 子どもが自己肯定感を持ち 健やかに育つ	4 質の高い教育を みんなに					
目標像5 安心して妊娠・出産・ 子育てができる	3 すべての人に 健康と福祉を					
目標像6 高齢になっても住み慣れた 地域で暮らし続けられる	3 すべての人に 健康と福祉を					
目標像7 誰もが自立した生活と 社会参加ができる	1 貧困を なくそう	3 すべての人に 健康と福祉を				
目標像8 健康に 日々を暮らしている	2 飢餓を ゼロに	3 すべての人に 健康と福祉を				
目標像9 いきいきと 仕事を続けられる	2 飢餓を ゼロに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任		
目標像10 趣味などを通して 充実した時間を過ごせる	4 質の高い教育を みんなに					
目標像11 まちや人とつながり 心豊かに過ごす	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナシップで 目標を達成しよう				
目標像12 シビックプライドを 持っている	11 住み続けられる まちづくりを	15 陸の豊かさも 守ろう	17 パートナシップで 目標を達成しよう			

描く未来の実現に向けた 基本戦略

将来都市像やそれを具体化した市民生活の目標像を実現するためには、施策横断的で俯瞰的な視点での戦略が必要となります。そこで、以下のとおり、描く未来の実現に向けた基本戦略を定めます。



基本戦略① 和光市駅周辺の魅力の向上

和光市駅前広場の整備や駅直結型の再開発事業の実現を目指すとともに、産業振興条例に基づく地域経済活性化に取り組み、駅の南北ともに魅力あるまちづくりを進めていきます。

基本戦略② 市庁舎周辺の賑わいの創出

市庁舎周辺のエリアについては、市民やまちを訪れる人々に憩いや交流の場を提供できるよう、広沢複合施設の運営や、UR都市機構が進める西大和団地再生事業との連携を通じ、当該エリア全体の賑わいを創出していきます。

基本戦略③ 環境に配慮した清掃センターの更新

老朽化が進む和光市清掃センターの更新のため、朝霞市との共同で、環境負荷の低減に配慮した共同処理施設の整備を進めていきます。

基本戦略④ 地域公共交通の充実

民間交通事業者とともに設置する地域公共交通会議を通じて総合的な公共交通体系の改善を図ります。また、新たな幹線道路ネットワークとして、一般国道254号和光富士見バイパスの都内延伸に合わせた市内都市計画道路の整備を進めていきます。

基本戦略⑤ 子どもたちや子育て世代の支援

未就学児について保育センターの設置により保育の質を向上させることや、就学児について学童クラブとわこうっこクラブの一体型運営による放課後の児童の居場所づくりを推進していくことなど、子どもたちや子育て世代への支援を充実させます。

また、これまで推進してきたわこう版ネウボラとともに、子ども家庭総合支援拠点の取組等により、児童虐待などに至らない健やかな子育て環境にしていきます。

基本戦略⑥ 高齢化への対応

介護予防事業やコミュニティケア会議など地域包括ケアの取組を推進していくほか、医療機関や研究機関をはじめとした市内関係機関等との連携を強化していくことで、生涯に渡った生活の質の向上を図っていきます。

基本戦略⑦ 和光北インターチェンジ周辺の活性化

現在国土交通省が進めている東京外かく環状道路の関越自動車道から東名高速道路間の整備に伴い、和光北インター東部地区における土地区画整理事業により新たな産業拠点を生み出していくほか、新倉パーキングエリアのサービスエリア化構想を都市農業の振興や地域産業の振興に結び付けていきます。

また、新たに国指定の史跡となった午王山遺跡についても、これらの取組とも連携させて遺跡を保存・活用することにより、シビックプライドの醸成に生かしていきます。

基本戦略⑧ 地域コミュニティの再醸成

自治会単位での地域コミュニティの醸成と並行し、市内全小中学校で指定済みのコミュニティ・スクールによる学校づくりを推進することや、小学校区を基本単位とする地区社会福祉協議会を全市展開することなどを通じ、地域コミュニティの再醸成を進めていきます。



目標像

1

良好な生活環境が 得られる



良好な生活環境ってどんな暮らしなのかな？

和光市駅や市役所などを中心に暮らしを便利にすることが考えられるね。
例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・ 便利で快適な、住みやすい居住環境が整っている
- ・ 災害に強いインフラ・ライフラインが整っている
- ・ 和光市駅の周りが楽しく、みんなが集まる場所になっている
- ・ 環境問題に取り組む



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 和光市駅北口の駅前を再開発する
 - 新しい公園を作っていく
 - 安全安心なおいしい水を供給していく
 - 大雨による浸水被害を少なくするための雨水排水施設を整備する
 - 新しい情報通信技術を使って行政窓口サービスをよりよくする
 - 朝霞市と一緒に新たなごみ焼却施設を作る
 - 地球温暖化対策とごみ減量に取り組む
- といった施策を行なっていくんだ！



にぎわいづくりから環境対策まで、たくさんの取組が良好な生活環境に関わるんだね！

目標像 I を達成するために 私たちができること

落ち葉掃除や花壇の手入れなど、みんなで緑のお世話をします。

自然環境の保全や公園等の維持管理に関心を持ちます。

公園や公共空間の維持管理に関するルールづくりに参加します。

周辺環境に合わせて、建物などの景観に配慮します。

まち歩きなどを通して自然資源の発掘やPRをします。

ごみ拾いやポイ捨て禁止などの環境美化を心がけます。

大きな木や湧水などを大事にします。



～和光100年まちづくり会議からの提案～

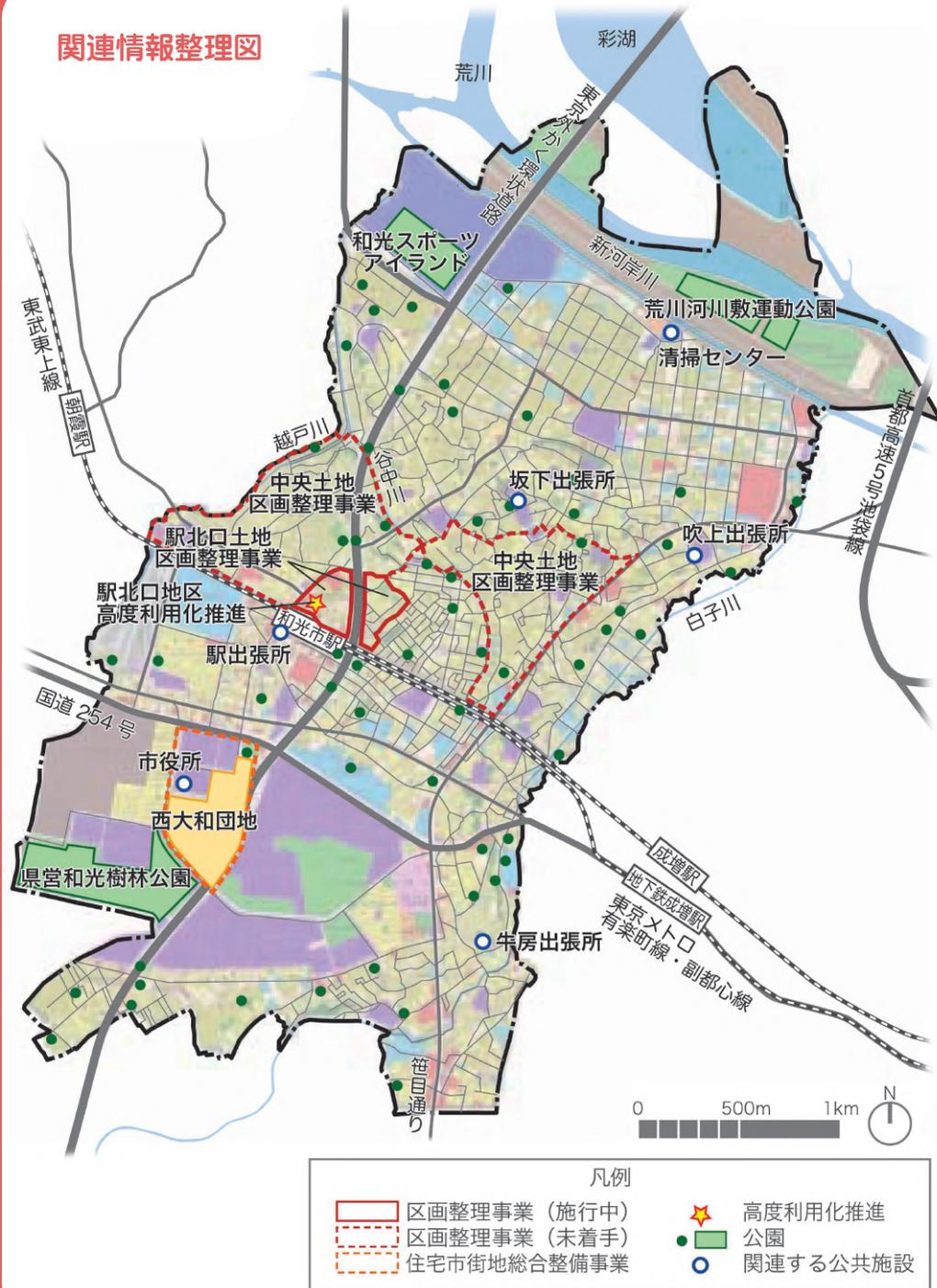


和光スポーツアイランド（公園）



越戸川の夏休みジャブジャブ大会

関連情報整理図





安全かつ快適に移動できる



安全かつ快適な移動ってどんな移動？

道路を歩きやすくしたりすることだよ！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・ 歩行者や自転車が安全に移動できる
- ・ トラックなどのヒヤリとするすれ違いを減らす
- ・ みんなが使う公共交通をもっと便利にする
- ・ 交通手段に新しい技術を活用する



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 国道が延伸されるのにあわせて市内の道路を改善する
 - 交通事業者などと協力して交通の問題を考える会議をしていく
 - 新しい移動技術を積極的に取り入れていく
 - 交通安全意識を高めていく
- といった施策を行なっていくんだ！



移動のしやすさは便利になるし、交通事故が減ることにもつながるね！

目標像2 を達成するために 私たちができること

車を運転する際は、歩行者主体であることを意識します。

信号無視をしない、ながら運転をしない、横一列になって歩かないなど、歩行者マナー・自転車マナーを守ります。

身近な人のちょっとした移動を手助けします。

より便利な交通手段の在り方に興味を持ちます。

送迎サービスなど、民間事業者の取組も活用します。

シェアリングエコノミー（例：シェアサイクル）などの発想に基づくサービスを有効活用していきます。

自転車など環境に優しい乗り物を活用します。

乗り物を活用した移動ボランティアに取り組みます。



～和光100年まちづくり会議からの提案～



シェアサイクル

歩くと少し遠い場所にはシェアサイクルで。借りた場所に戻す必要がありません。市内各所に設置。

関連情報整理図



凡例			
	都市計画道路（現況）		シェアサイクルポート
	都市計画道路（計画）		主要路線バスルート
	循環バスルート		外環蓋掛け上部
	関連する公共施設		



身の回りの 生活上の不安が 軽減される



どんな不安が軽減されると良いかな？

例えば、防災や防犯の対策が整っていると安心だよね！他には、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・災害がおきたときの備えや犯罪防止に取り組んでいる
- ・身近な問題を気軽に相談できる人や場所がある
- ・差別などが無く、一人一人を尊重し合える



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 防災についてみんなで考える場を設ける
- みんなで防犯活動をする
- 詐欺に騙されないように被害情報の周知をする
- 人権についてみんなで学んでいく
- 女性活躍を支援していく

といった施策を行なっていくんだ！



不安の軽減に含まれる取組内容は幅広いのね！

目標像3 を達成するために 私たちができること

困った時には積極的に声を上げます。

日常生活における身近なつながりを大切にします。

ヘルプマークを使って意思を伝えます。また、マークの存在を気かけます。

多様な価値観や考えを尊重した人との関わりを心がけます。

困っている人に積極的な声かけを行います。

振り込め詐欺や災害情報に関心を持ち、周囲の人と共有します。

困っている人に手を差し伸べる、おせっかい隊員になります。

地域で食事会など、楽しい企画をします。

地域の防犯のため、わんわんパトロールに参加します。



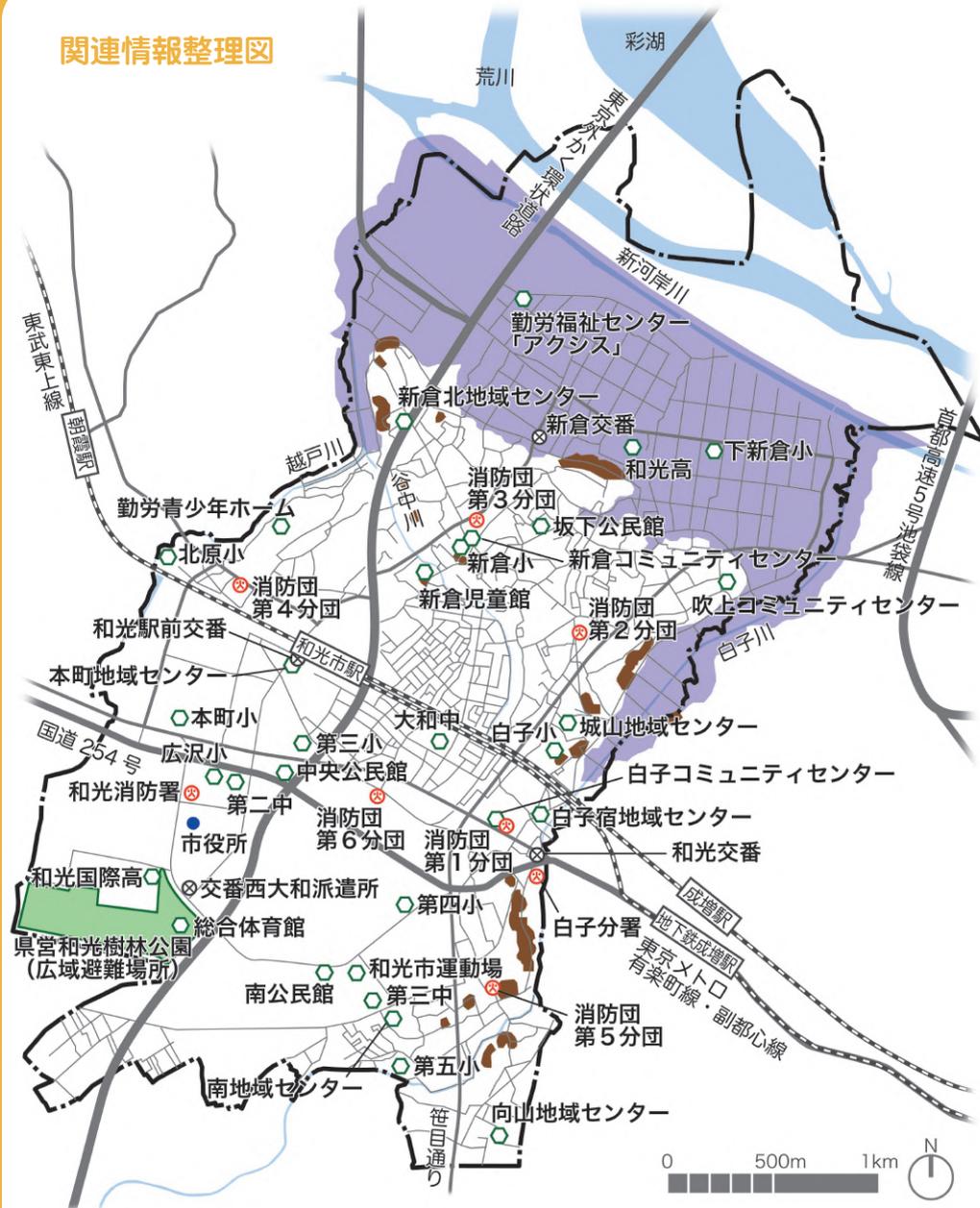
～和光100年まちづくり会議からの提案～



BOSAI フェア

防災プログラムを体験し、防災技術と体力を競い合う防災訓練イベント。

関連情報整理図



凡例			
	浸水想定区域		避難場所
	土砂災害警戒区域		消防署・消防団
			交番
			関連する公共施設



子どもが 自己肯定感を持ち 健やかに育つ



「私はできる」と自信を持つには子どもにどんな環境が必要かな？

みんなで子どもを尊重し、応援することが大切だね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・子ども一人一人が、「自らをかけがえない存在」と思っている
- ・子ども一人一人が、学習の大切さに気づき、進んで学ぼうとしている
- ・子どもが、心身ともに健康に、自分らしく育つ権利である「子どもの権利」が保障されている
- ・子どもが放課後など、安心して居られる寂しくない居場所がある
- ・地域が、子どもたちの支えになっている



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 新しい情報通信技術を活用した教育を充実させていく
 - いじめを防止していく
 - 学校の先生たちが働きやすい環境を作っていく
 - 特別な教育的支援を必要とする児童生徒への指導等を充実させる
 - コミュニティ・スクールによる学校づくりを推進する
 - 古くなった学校の設備を直していく
 - 放課後の居場所を充実させていく
- といった施策を行なっていくんだ！



学校と家庭と地域が協力しながら施策を実現していくのね！

目標像4 を達成するために 私たちができること

子どもに地域の歴史や自然に興味を持ってもらえるようにします。

登下校の見守りや地域の子どもへの声掛けを積極的に行います。

職場体験や社会科見学など、子どもへの学ぶ機会を提供します。

子どもの意見を受け止め、自主性を育みます。

子どもの教育に関わるための知識を持ちます。

子どもの日常生活において、親、先生以外の大人と関わる機会を与えます。

学校以外の子どもの居場所づくり（自習室、部活動、こども食堂など）に協力します。

子どもの主体的な学びや意志を尊重します。



～和光100年まちづくり会議からの提案～

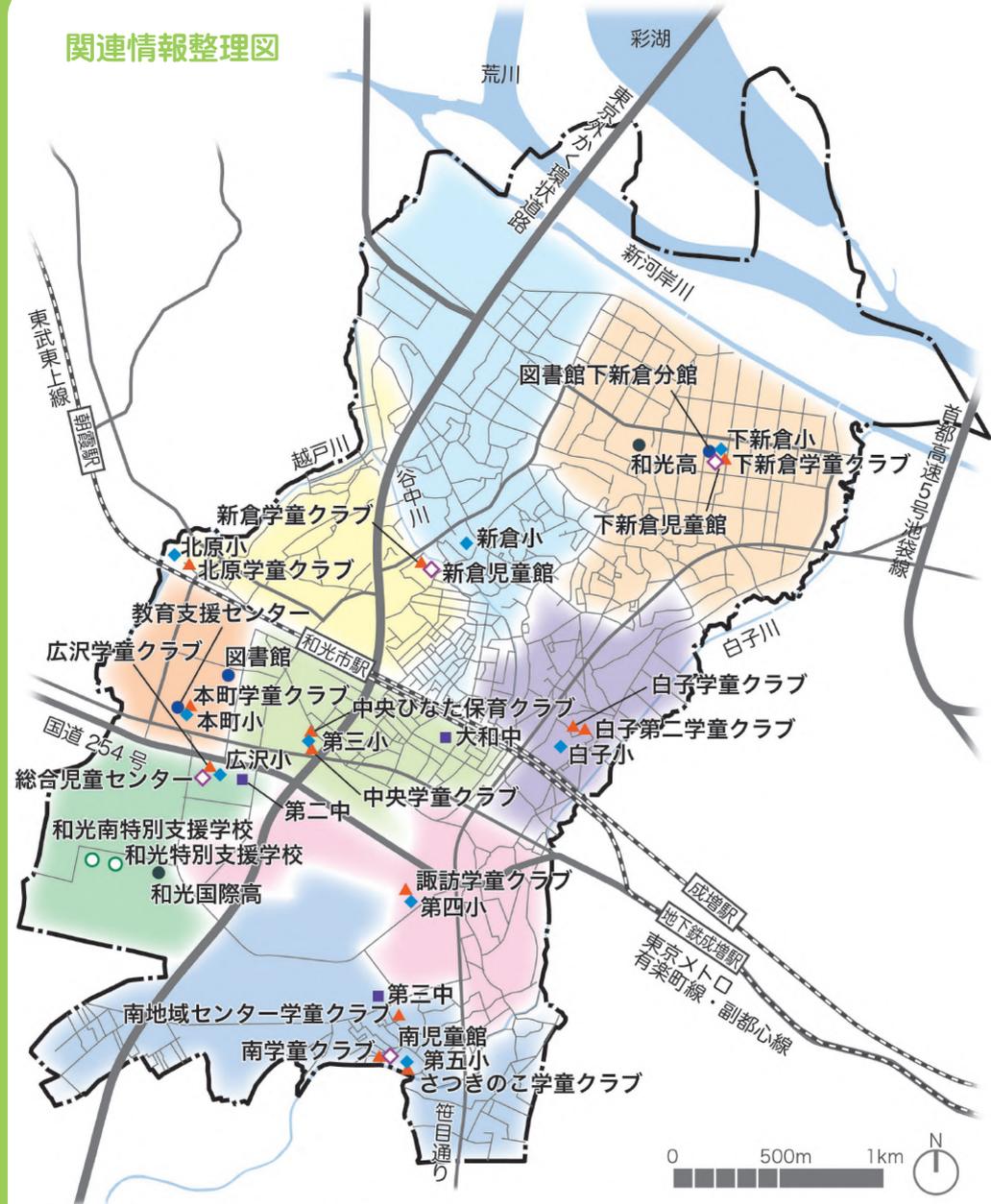


わこうっこクラブ



わこうっちかるた大会

関連情報整理図



凡例					
◆	小学校	●	高等学校	◇	児童センター・児童館
■	中学校	○	特別支援学校等	▲	学童クラブ
●	関連する公共施設				

※地図上の色分けは、地域コミュニティの単位である小学校区を示しています。



安心して 妊娠・出産・ 子育てができる



安心して妊娠・出産・子育てができるようにするには何が大切かしら？

子どもが欲しい人、子育てをしている人の不安を減らす環境づくりが大切だね！
例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・子どもが欲しい人、子育てをしている人が、不安なく希望を持って子育てに向かうことができる
- ・子どもを安心して預けられる環境が整っている



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- ケアマネジャーを配置して妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援していく
- 児童虐待の予防、早期発見と重度化防止の体制を強化していく
- 保育の質を向上させるための保育センターを設置する
- 待機児童の解消など保育ニーズに対応する

といった施策を行なっていくんだ！



保護者の不安を減らすことが、安心して楽しく子育てをすることにつながるのね！

目標像5 を達成するために 私たちができること

子育て家庭同士でのつながりを増やし、子育てに関する情報交換をします。

地域住民で子育て家庭に積極的に声掛けをします。

おせっかい（地域住民による子育て支援）キャラバン隊員になります。

性別や年代を問わず、妊娠や出産について理解を深めます。

働きながら妊娠・出産・子育てができるよう、お互いに配慮します。



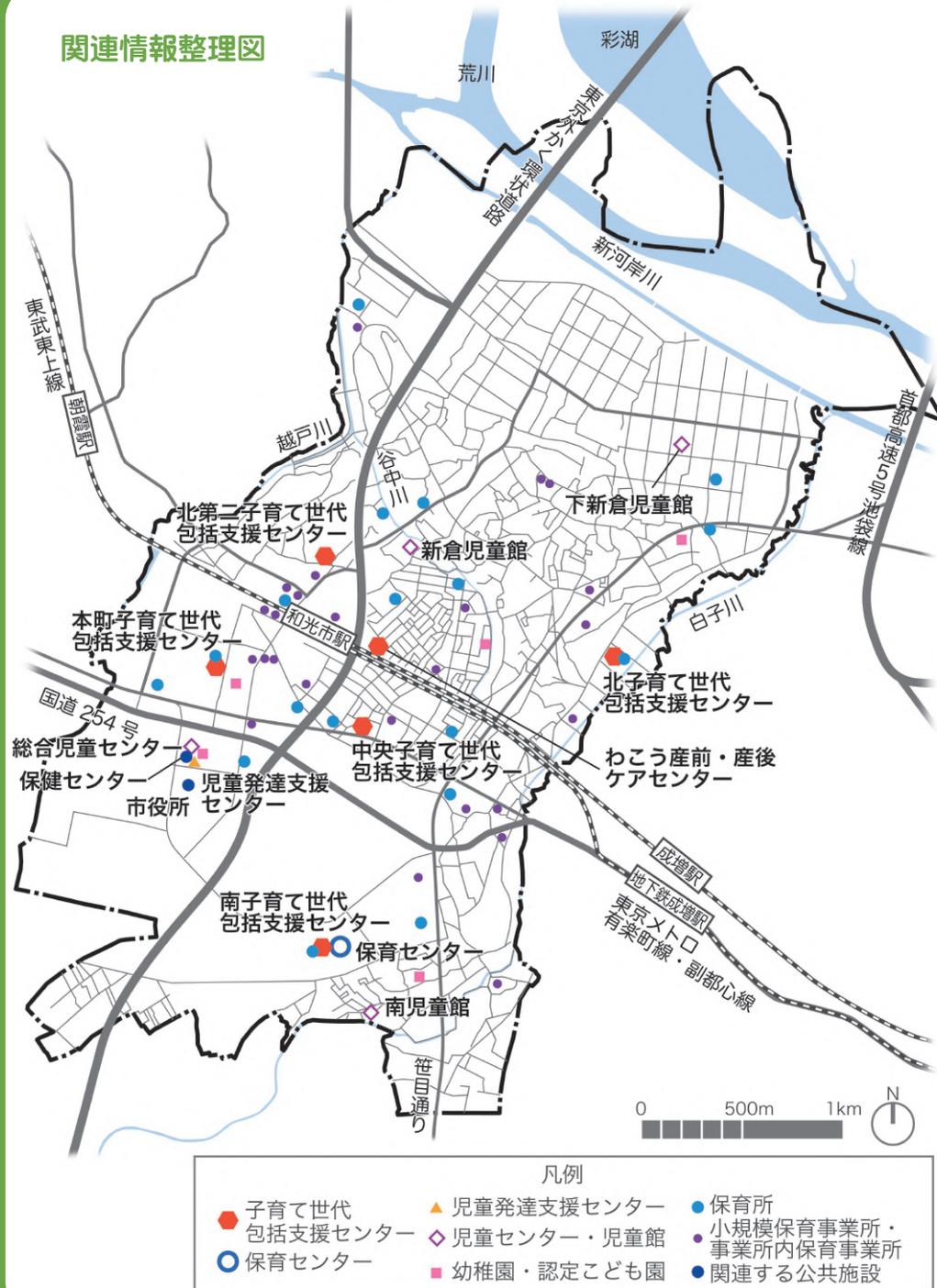
～和光 100 年まちづくり会議からの提案～



わこう産前・産後ケアセンター

妊娠・出産・産後・子育てに限らず、あらゆる世代の人が楽しく交流できる居場所。

関連情報整理図



高齢になっても 住み慣れた地域で 暮らし続けられる



おじいちゃん・おばあちゃんになっても住み慣れた地域で暮らし続けられるようにするには、どんな地域が良いのかな？

おじいちゃん・おばあちゃんが活動しやすい環境づくりが大切だね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・高齢者の生活が豊かで、生きがいを持って、住み慣れた地域で暮らしている
- ・高齢になっても、自分の力を地域に生かせる
- ・家族の介護の負担が減っている



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 高齢の方が生きがいを持てるようサポートしていく
- 介護予防の取組を通じて、高齢者の健康維持・増進を図る
- 一人一人の状況を把握して的確な高齢者支援をしていく
- 在宅介護をしやすくするため、医療機関との連携を強化していく

といった施策を行なっていくんだ！



おじいちゃん・おばあちゃんがいきいきと暮らしているまちって素敵よね！

目標像6 を達成するために 私たちができること

高齢者と積極的に関わりを持ち、世代を超えた交流をします。

高齢になっても好奇心を持ち、好きなことにチャレンジします。

民間企業や研究機関による医療介護技術の開発に関心を持ちます。

これまでの人生経験を生かし、地域に貢献します。

若いうちから加齢と老化に伴う問題を意識するようにします。

自らの退職後の暮らし方（趣味作りや地域活動への参加など）について考えます。

介護予防のために日常でできることに取り組みます。



～和光 100 年まちづくり会議からの提案～

介護予防・地域交流拠点

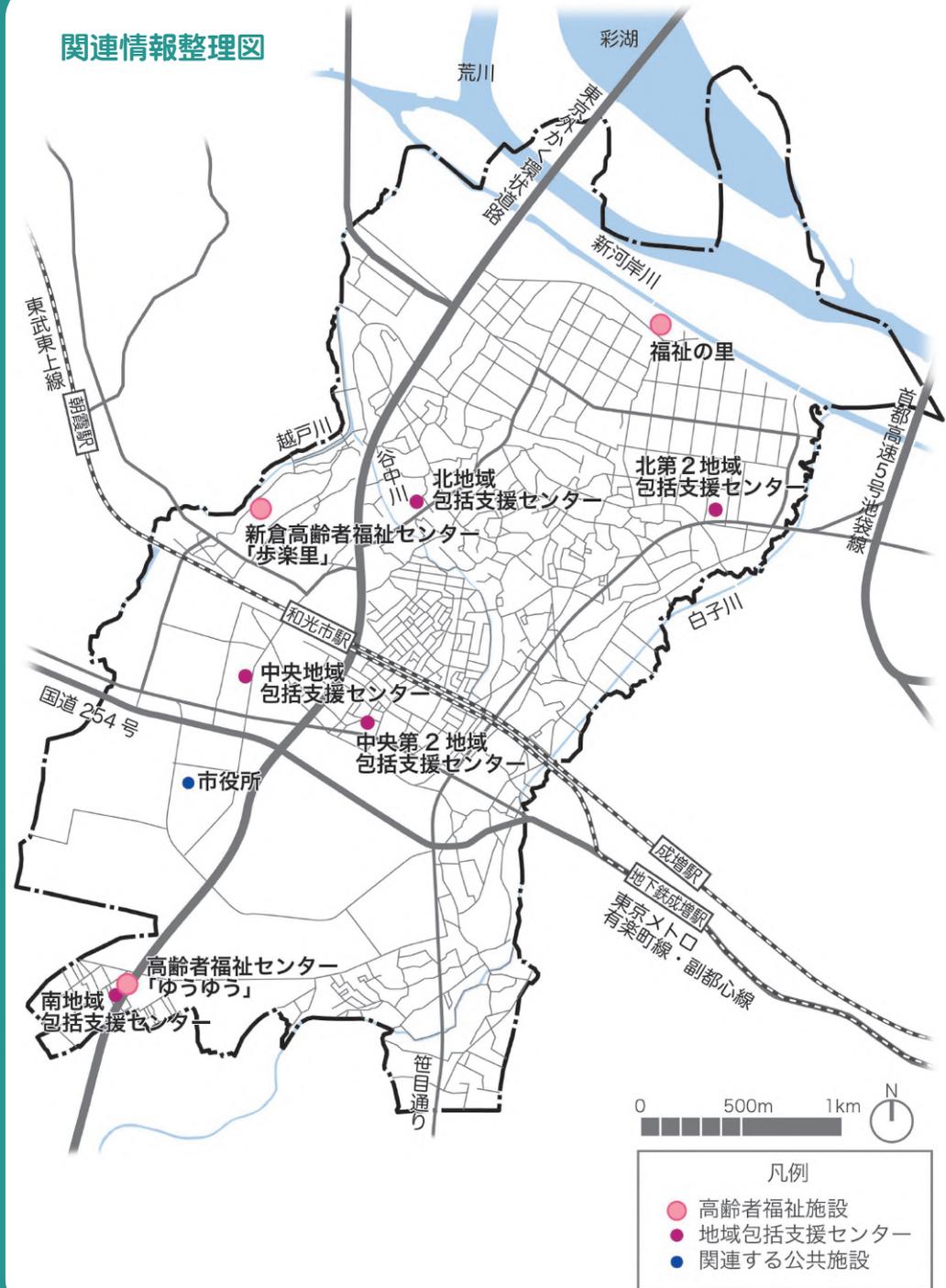


介護予防事業



まちかど健康相談室

関連情報整理図





誰もが 自立した生活と 社会参加ができる



誰もが自立した生活と社会参加ができるようにするにはどうしたらいいかな？

安定した生活を送るための理解とサポートが必要だね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・ 障害者が社会参加や働くことができる
- ・ 障害者が生活をする中で困らない
- ・ 経済的に困っている人が将来への希望を持てる



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 障害に関する相談支援体制を充実させていく
- 障害者の就労をサポートしていく
- 生活が困窮している家庭における家計・就労・学習支援などを行う

といった施策を行なっていくんだ！



誰もが不自由なく暮らせるようサポートすることが大切ね！

目標像7 を達成するために 私たちができること

まずは一人一人がかけがえのない存在であることを意識します。

他人への思いやりの心を持つよう心がけます。

経済的困窮者への支援を身近なことから考えます。

農福連携や障害者雇用を推進します。

やりがいを感じられることに積極的にチャレンジします。

相手の気持ちに寄り添い、小さな一歩を応援するように心がけます。



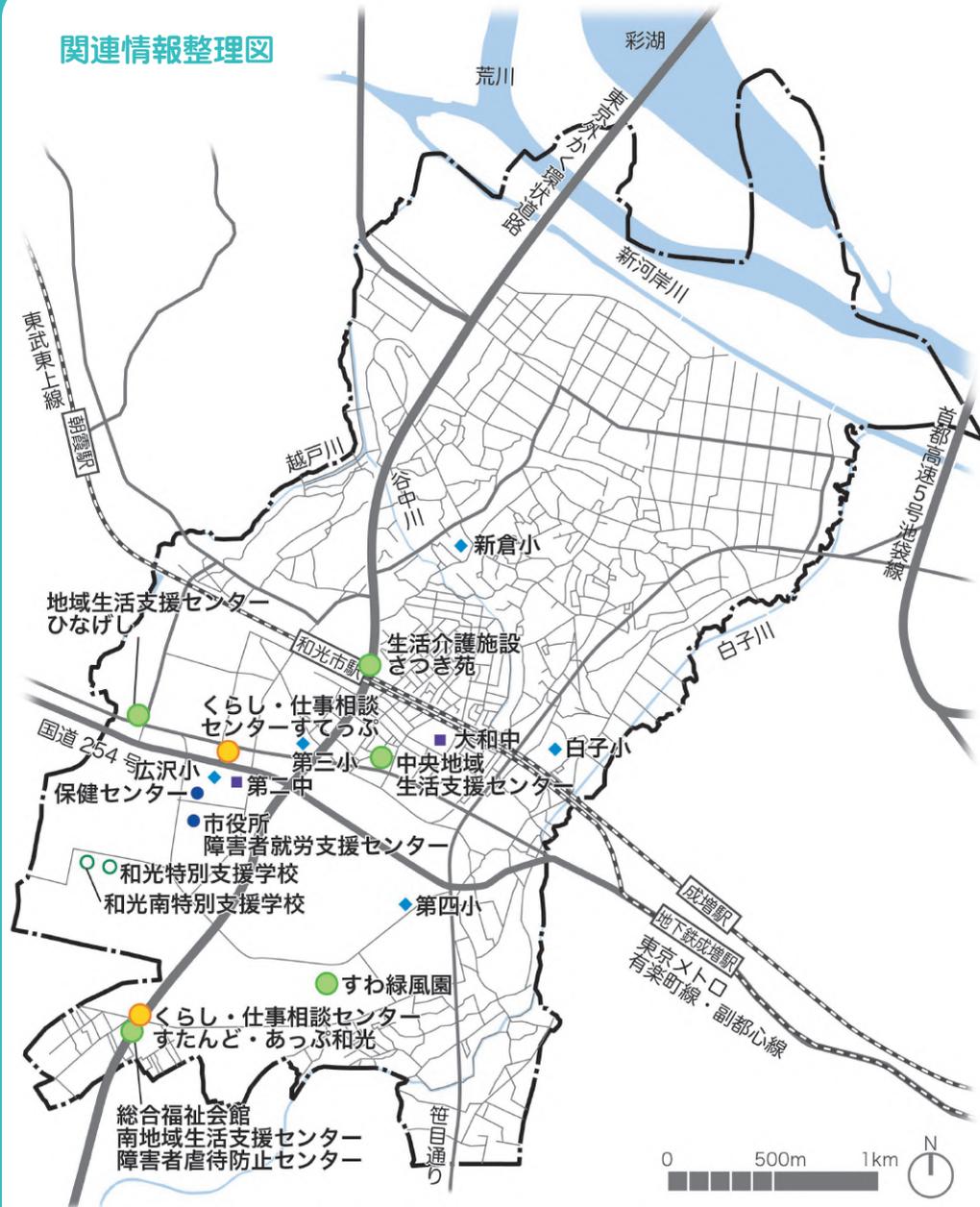
～和光 100 年まちづくり会議からの提案～



和光市総合福祉会館 ゆめあい和光

障害のある方やお年寄りから子どもたちまでふれあえる交流の場。

関連情報整理図



- 凡例
- 障害者福祉施設
 - 特別支援学校
 - ◆ 小学校 (特別支援学級)
 - 中学校 (特別支援学級)
 - 生活困窮者支援施設
 - 関連する公共施設



健康に日々を暮らしている



健康に日々を暮らしていくのに、気をつけたほうが良いことってあるのかな？

毎日体を動かしたり、リフレッシュしたりすることが大切だよね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・自分の健康に気をつける
- ・医療費にかかるお金のバランスを安定させる
- ・地域の医療環境が充実し安心して暮らせる



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 健康的な食に関する知識を普及させる
- 自殺予防に取り組む
- 医療機関などと連携して医療体制を充実させる
- 生活習慣病を予防する

といった施策を行なっていくんだ！



毎日の健康づくりが、病気の予防には大切よね！

目標像8 を達成するために 私たちができること

多世代との様々な
関わり合いを積極
的に増やします。

事業者は社員
や地域住民の
健康づくりを
応援します。

毎日の適度な運
動を心がけます。

運動を通して地域に貢献します。
(ごみ拾い×ウォーキングなど)

歩数計やスマートフォ
ンのアプリを使った健
康管理を行います。

地域のスポーツ
イベント、クラ
ブ活動などに関
心を持ちます。

身近な自然を
楽しみながら
心の健康を維
持するように
心がけます。

ラジオ体操や
ウォーキングの参
加者が増えるき
っかけづくりを考
えます。



～和光 100 年まちづくり会議からの提案～

和光の食育事業

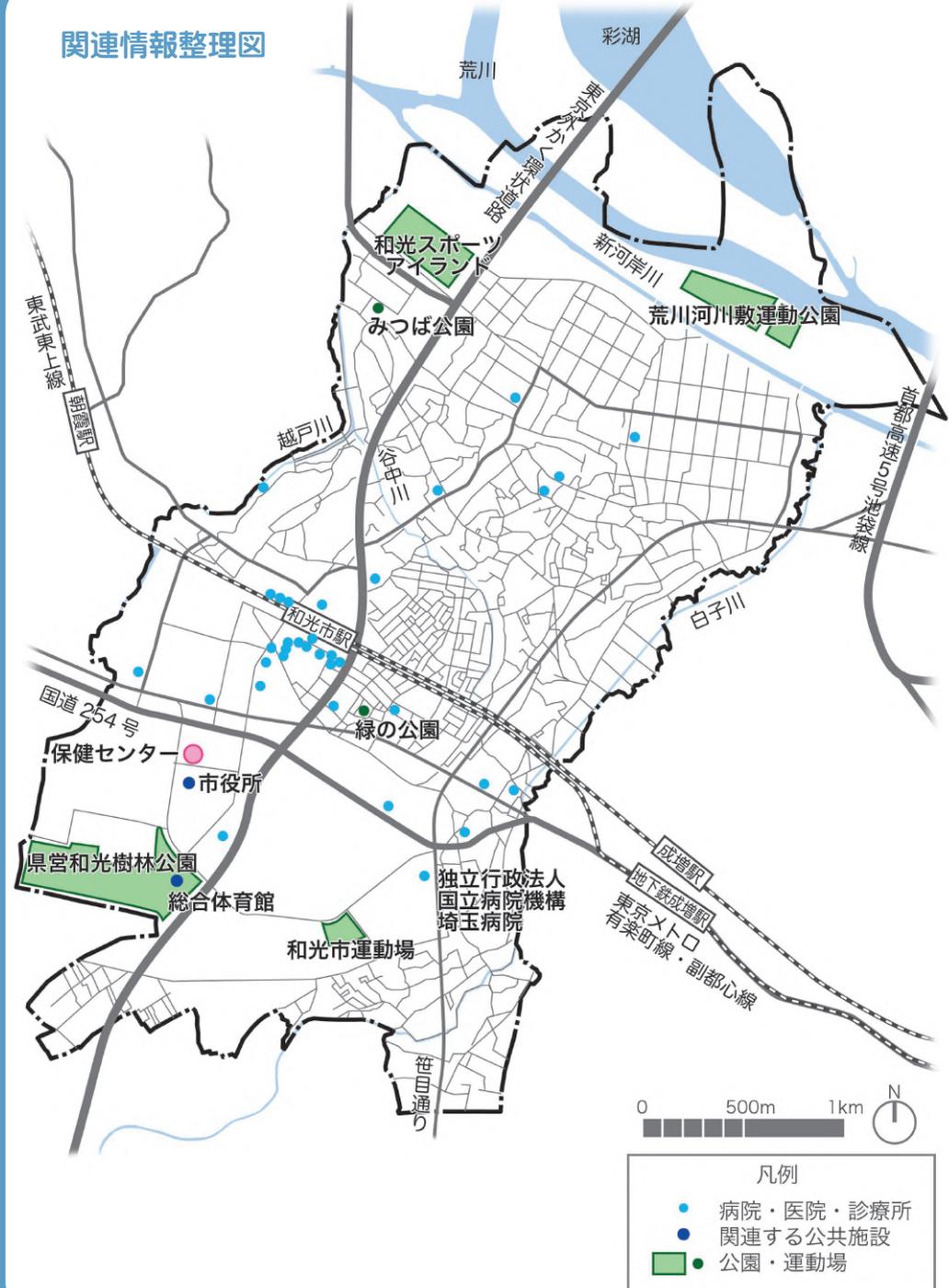


クッキングサポート
メニューサンプル



健康フェア
減塩チェックイベント

関連情報整理図





いきいきと仕事をし続けられる



いきいきと仕事をし続けるためには何が必要なのかな？

和光市の企業や産業が発展することが大切だね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・市内の個人商店や工場に活気があり、まちの魅力がある
- ・農地が保全され、農のある暮らしを楽しめる
- ・和光市の立地を生かした産業が発展し、まちが元気である
- ・市内で起業することや、事業を承継することができる
- ・働きたい人が、仕事を見つけ、働くことができる



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 和光北インターの東部地区に交通が便利なことを生かした産業拠点を作る
- 市内中小企業等の経営支援をしていく
- 理化学研究所などが持つ技術等を活用した新しい産業の創出を目指す
- 市内で作られた農産物を手軽に購入できる機会や場を充実させる
- 就労等に関する情報提供や講座の開催を行う

といった施策を行っていくんだ！



みんなが元気に働くことで和光市も元気なまちになるものね！

目標像9 を達成するために 私たちができること

新しいお店を歓迎し、応援する気持ちを持ちます。

ちょっとした仕事を高齢者にお願いできるようにします。

事業者間の連携で新しいものを生み出します。

積極的に地場産品を購入、消費します。

事業者は、地場産品に付加価値をつける取組を考えます。

求人情報や就労相談窓口などに関心を持ちます。

介護や子育てをしながら働くなど、多様な働き方に対応します。



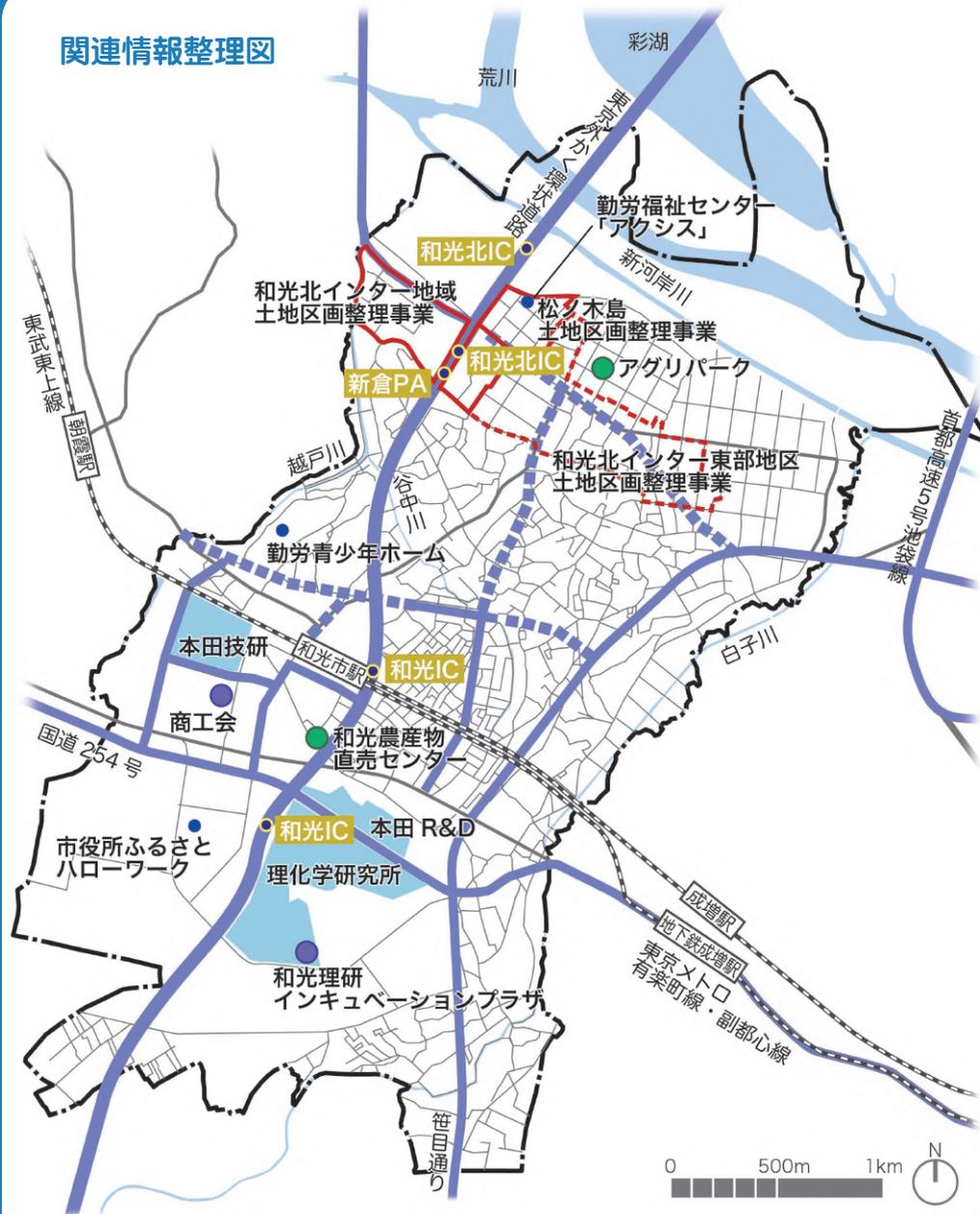
～和光100年まちづくり会議からの提案～



軽トラ市

和光市の農家さんがまごころ込めて作った旬の野菜を、市内各所で販売。

関連情報整理図



- 凡例
- 都市計画道路 (現況)
 - 都市計画道路 (計画)
 - 区画整理事業 (施行済)
 - 区画整理事業 (予定)
 - 産業関連施設
 - 農業関連施設
 - 関連する公共施設

趣味などを通して 充実した時間を 過ごせる



趣味などを通して充実した時間を過ごすのは、楽しいよね！

毎日の生活に楽しみができるし、新しい友達もできるもんね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・みんなが趣味やスポーツなどを通して楽しい人生を送っている
- ・趣味やスポーツを始めたい人が、始めるきっかけに出会える



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 公民館や図書館を活用し、学習機会の充実を図る
- 和光市ゆかりの文化人や伝統芸能を活用、発信する
- 新たに整備する市民プールなどのスポーツ施設を活用していく

といった施策を行っていくんだ！



毎日の生活に張り合いが出て、楽しく暮らせそうね！わくわくするわ！

目標像 10 を達成するために 私たちができること

市民団体への新規参加者勧誘に力を入れます。

SNS、広報、イベントなど様々なツールを活用し、地域の情報に関心を持ちつつ、情報発信も行います。

空家、公共施設、緑地など、既存の空間を有効活用した活動を行います。

スポンサー（資金援助や場所提供など）として地域活動を応援します。

同じ趣味を持つ人を探し、集まれる機会をつくります。

スポーツ大会の企画など、切磋琢磨できる工夫を考えます。

個々の市民団体の強みを生かした活動を展開します。



～和光 100 年まちづくり会議からの提案～

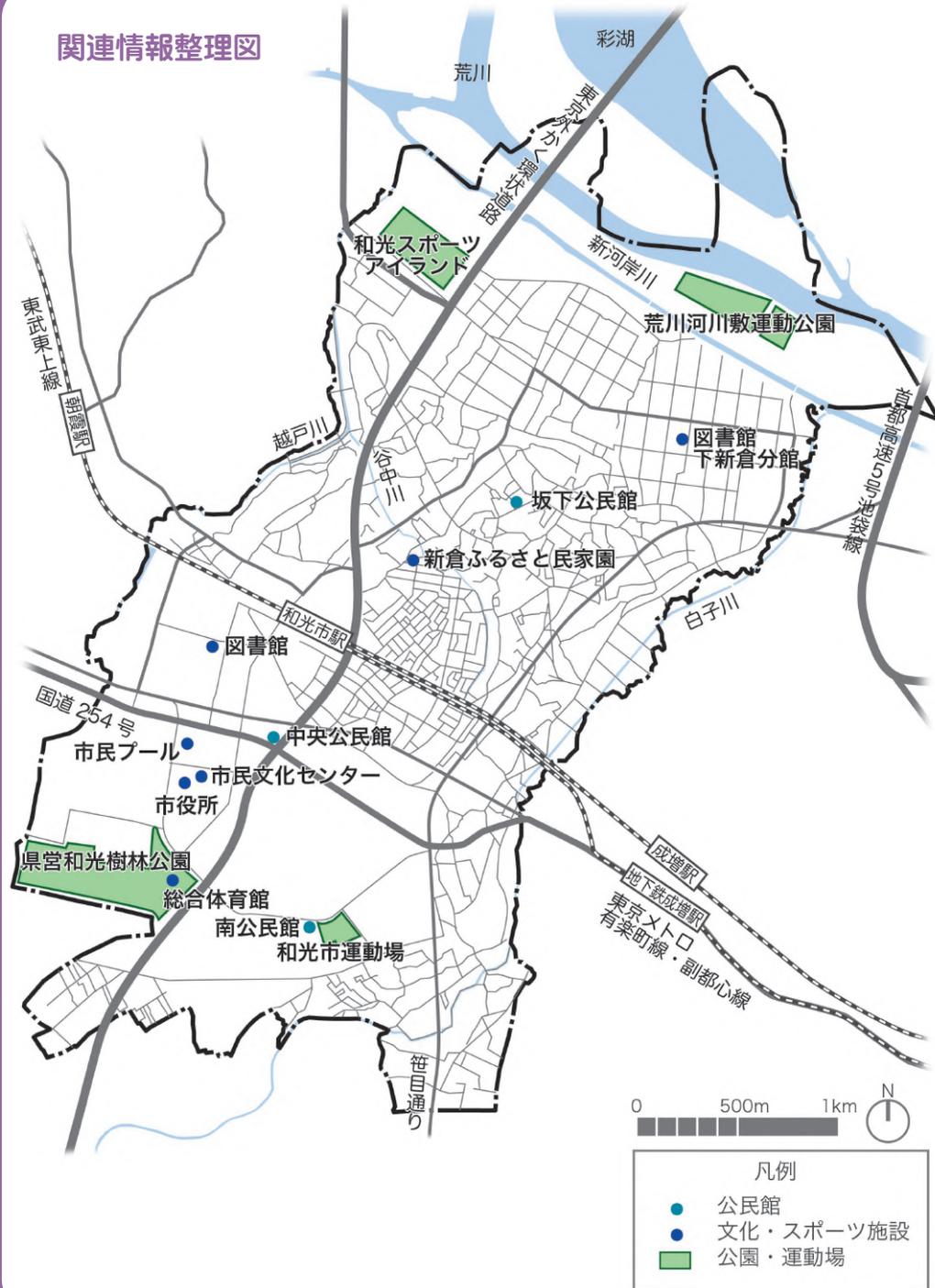


公民館講座



市民体育祭

関連情報整理図





まちや人と つながり 心豊かに過ごす



まちや人とつながり心豊かに過ごすためには何が大切かな？

地域活動への参加や外国人への理解が大切になるね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・ 地域活動を通して、人とつながり、心豊かに過ごしている
- ・ みんなが地域とつながり、困ったときや災害時に一人ぼっちにならない
- ・ 外国人も地域に馴染みやすい環境になっている



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 自治会活動の大切さを幅広くPRしていく
- 地区社会福祉協議会の活動を支援する
- 地域に関わる新たな人材を発掘・支援する
- 地域で活動する人や団体をつなげる
- 国際姉妹都市であるロングビュー市との交流を行う

といった施策を行なっていくんだ！



コミュニティが豊かになれば、何かあった時に助け合えるものね！

目標像Ⅱを達成するために私たちができること

自分の得意なことを生かしてボランティアや市民団体で活動します。

楽しみながらも地域の課題に取り組めるような活動に関心を持ちます。

SNS、広報、イベントなど様々なツールを活用し、地域の情報に関心を持ちつつ、情報発信も行います。

外国人や転入者への積極的な声掛けをします。

まずはあいさつなど、コミュニケーションの第一歩を踏み出します。

様々な団体や活動が連携することにより、発展することを目指します。

公民館、空家、庭先などを活用したご近所の居場所づくりに関心を持ちます。



～和光 100 年まちづくり会議からの提案～

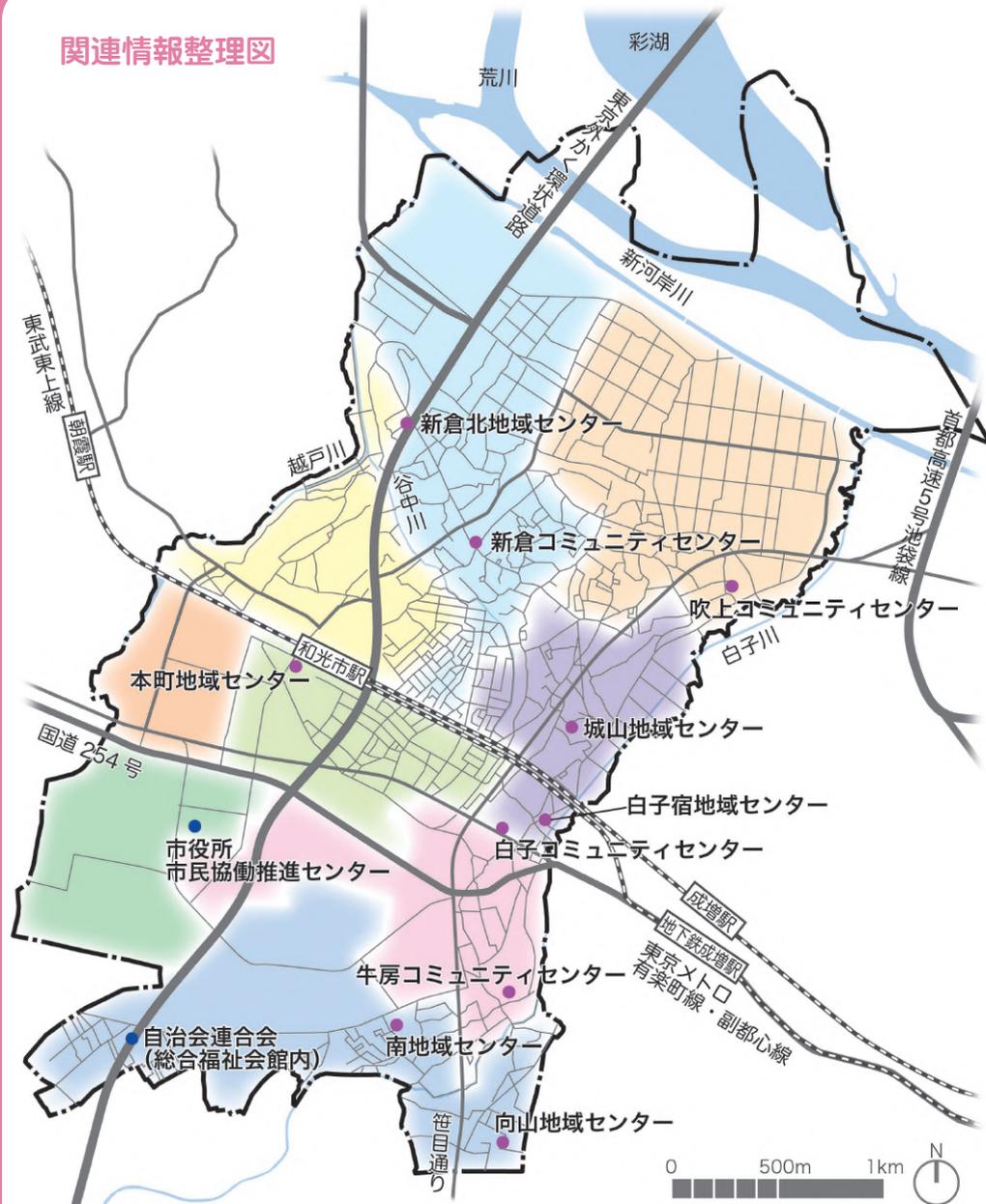


ロングビュー市との国際交流



わこう郷土かるた(わこうっかるた)協働事業提案制度(市民提案)により作成

関連情報整理図



- 凡例
- コミュニティセンター
 - 地域センター
 - 市民協働推進センター
 - 自治会連合会

※地図上の色分けは、地域コミュニティの単位である小学校区を示しています。

シビックプライドを持っている



シビックプライドって何か？持ったらどうなるの？

シビックプライドは、住んでいるまちを良くしていこうとする気持ちのことだよ！そうすると、市外の人も来たくなるよね！例えば、こんな姿を目指しているんだ！



【どのような姿を目指したいのか】

- ・市民がこれからも和光市に住み続けたいと思っている
- ・和光市を訪れたい、住んでみたいと思われている
- ・みんなが地域の魅力やポイントを知っている



この姿を実現するためには、どんなことをするの？

例えば・・・

- 都市と自然との調和のとれた和光市らしい景観を形成する
- 国史跡指定を受けた午王山遺跡の保存・活用に取り組む
- 緑地や湧水などを守っていく
- 市の特産物などである和光ブランドの新規認定商品の開発
- 和光市の魅力を積極的に情報発信していく

といった施策を行なっていくんだ！



みんながこれからも和光市に住み続けて、和光市を訪れる人も増えるわけね！

目標像12を達成するために私たちができること

湧水、斜面林、午王山遺跡、坂の多い地形など、和光の身近な自然と歴史を大切にします。

市の情報に関心を持ちます。

市民一人一人が和光市の顔(主役)であるという自覚を持ちます。

まち歩きなどを通して、和光を味わいます。

和光の持っている「良いもの」を認識し、身近な人々に発信します。



～和光100年まちづくり会議からの提案～



湧水



午王山遺跡出土土器

関連情報整理図



街で僕たちを見かけたら声をかけてね!



- 凡例
- ふれあいの森
 - 特別緑地保全地区
 - 公園
 - 歴史資源
 - 関連する公共施設

施策の一覧

将来都市像

みんなをつなぐ
ワクワクふるさと
和光



視点① 日々の生活の基盤が整っている

目標像1
良好な生活環境が
得られる



施策

- 1-1 安心して暮らせる居住環境の形成
- 1-2 計画的な公園の整備と維持管理の充実
- 1-3 安全な水の安定供給
- 1-4 公共下水道の維持管理
- 1-5 行政窓口サービスの向上
- 1-6 廃棄物の適正処理の推進
- 1-7 環境にやさしい持続可能な取組の推進

目標像2
安全かつ快適に
移動できる



施策

- 2-1 安全で快適な道路の整備
- 2-2 利便性の高い地域公共交通網の形成
- 2-3 交通安全対策の推進

目標像3
身の回りの
生活上の不安が
軽減される



施策

- 3-1 防災体制・消防支援体制の強化
- 3-2 地域と連携した防犯対策の推進
- 3-3 消費者や市民が相談しやすい体制づくり
- 3-4 人権啓発・教育及び平和の推進
- 3-5 男女共同参画社会の実現

視点② それぞれのライフステージを充実させる

目標像4
子どもが
自己肯定感を持ち
健やかに育つ



施策

- 4-1 確かな学力と自立する力の育成
- 4-2 豊かな心と健やかな体の育成
- 4-3 質の高い学校教育のための教育基盤の整備・充実
- 4-4 多様なニーズに対応した教育の推進
- 4-5 家庭や地域社会との連携・協働による教育の推進
- 4-6 安全安心な学校施設の整備
- 4-7 児童や青少年の居場所づくり

目標像5
安心して
妊娠・出産・
子育てができる



施策

- 5-1 出産や育児に希望が持てる環境づくり
- 5-2 子育てと仕事の両立支援

目標像6
高齢になっても
住み慣れた地域で
暮らし続けられる



施策

- 6-1 高齢者の生きがいと社会参加への支援
- 6-2 きめ細かな介護予防の推進
- 6-3 高齢者の暮らしを支える仕組みの充実

目標像7
誰もが
自立した生活と
社会参加ができる



施策

- 7-1 障害者が安心できる障害福祉の推進
- 7-2 低所得者の生活の安定と自立への支援

視点③ 心豊かに、満足度の高い生活が送れる

目標像8
健康に日々を
暮らしている



施策

- 8-1 一人一人に応じた健康づくりの推進
- 8-2 地域との連携による保健・医療体制の充実
- 8-3 国民健康保険及び国民年金の適正な運営

目標像9
いきいきと仕事を
続けられる



施策

- 9-1 交通の利便性を生かした産業拠点の創出
- 9-2 中小企業・小規模事業者の育成支援
- 9-3 魅力ある新たな産業の創出
- 9-4 都市農業の推進と担い手の育成
- 9-5 就労支援対策の推進

目標像10
趣味などを通して
充実した時間を
過ごせる



施策

- 10-1 生涯学習の振興
- 10-2 創造的な文化の振興
- 10-3 スポーツ・レクリエーション活動の推進

目標像11
まちや人と
つながり
心豊かに過ごす



施策

- 11-1 コミュニティ活動の推進
- 11-2 地域で支え合う福祉の推進
- 11-3 協働によるまちづくりの推進
- 11-4 国内外の交流と多文化共生の推進

目標像12
シビック
プライドを
持っている



施策

- 12-1 良好な景観形成の推進
- 12-2 歴史的・文化資源の保護・活用
- 12-3 湧水・緑地の保全と再生
- 12-4 市の特色を生かした地域ブランドの確立
- 12-5 効果的なシティプロモーションの展開

和光市の総合振興計画

和光市は、2020年10月31日に市制施行50周年を迎えました。
第五次和光市総合振興計画は市制施行50周年の節目にあたる計画であり、和光市になってからは、5回目の計画になります。

第五次和光市総合振興計画は、2020年度に第四次和光市総合振興計画が期限を迎えることから、2018年度から見直し作業がスタートし、2020年度に策定されました。（計画期間は10年間です。）



みんなが関わってつくった 第五次和光市総合振興計画

第五次和光市総合振興計画は、2年間の策定期間の中で、さまざまな調査を行った上で、たくさんの人と一緒に考えながら作られました。

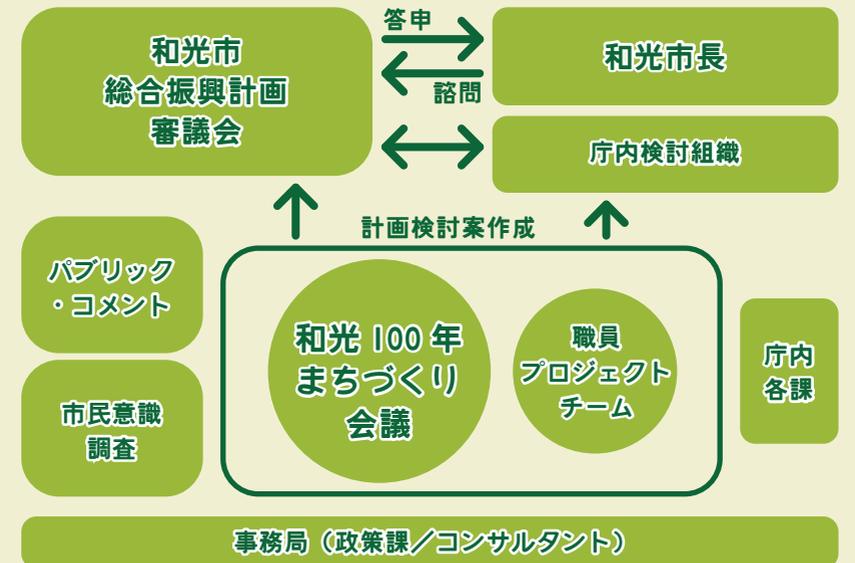
まず、調査では、和光市の人口予測などのデータ分析や市役所での仕事の状況を確認するなど、現在の状況を整理しました。さらに、市民意識調査を実施し、ランダムに選ばれた市民のみなさんから和光市での困りごとや和光市の良いところなどの意見を集めました。

また、市民のみなさんと市役所の若手職員とが一緒になってまちづくりについて話し合う場として、和光100年まちづくり会議を開催しました。

これらをもとに、総合振興計画のもととなる構想骨子を作りました。作られた構想骨子は、審議会で審議をし、委員のみなさんからのアドバイスを参考にしながら作り上げていきました。

このように総合振興計画は、たくさんの人々の手で作られています。

（審議会とは、地域団体の代表者、公募による市民、学識経験者などが参加する委員会のことを言います。）



和光100年まちづくり会議

2021年からスタートする第五次和光市総合振興計画は、次の50年のスタートとなる大切な総合振興計画となります。そこで、これまでの50年、これからの50年を市民・職員で語り合いながら、まちづくりを進めたいとの思いから、計画策定に関わる「和光100年まちづくり会議」を立ち上げ、計4回のワークショップを開催しました。

★第1回ワーク（イメージワーク） 「和光の未来をイメージしてみよう！」

市民参加、職員参加の第一歩として、計画策定に関わる参加者の「みんなで作る」意識と気持ちを高めるワークショップを行いました。



★第2回ワーク（キーワードワーク） 「和光における人生と生活像の キーワードを考えてみよう！」

「まちづくりのコンセプト（将来都市像）」と「市民生活の目標像」を描くためのキーワードやフレーズを検討するワークショップを行いました。



みなさんに総合振興計画を知っていただきたい！

この本は、第五次和光市総合振興計画（基本構想）の概要版として、みなさんに基本構想の内容を知っていただけるように読みやすく作り直した物です。基本構想は和光市公式ホームページで閲覧することができます。

この本をきっかけに、さらに深く基本構想の内容や和光市のことを知っていただき、みなさんと一緒に未来の和光市をつくっていきたいと思っています！

これからも、よろしくお願いいたします。



★第3回ワーク（アイデアワーク） 「市民のできることを 考えてみよう！」

「市民生活の目標像」の実現に向けて、12の目標像ごとに市民ができる取り組みアイデアを抽出するワークショップを行いました。

★第4回ワーク（アクションワーク） 「みんなのPRから交流を深めよう！」

前半では「私ができること（得意なこと）」を参加者の前で自己PRし、参加者同士のつながりや個人での目標像への関わり方を考えました。後半では、第3回ワークのアイデアを基に作られた「市民ができること（たたき台）」について確認や修正を行いました。



会議の様子は 和光市 Youtube チャンネル で見れるよ！

<https://www.youtube.com/watch?v=d9eZ1f-70Nw>



未来の和光をつくるのはあなた！

和光市公式ホームページ
（総合振興計画のページ）[はこちら！](#)

http://www.city.wako.lg.jp/home/shisei/kihonseisaku/_5699/soushin.html



和光の未来を知るブック／和光の未来を考えるワークブック
第五次 和光市総合振興計画 基本構想 2021～2030【概要版】

令和3年3月発行
和光市（企画部政策課）

編集・デザイン：（株）梵まちづくり研究所